

# 過疎地観光・生活併用型陸空貨客混載

協議会名: 東成瀬村モーダルシフト推進協議会(仮称、新設)

## 協議会構成員

東成瀬村、東成瀬テックソリューションズ株式会社、羽後交通株式会社、ヨコウン株式会社  
※オブザーバー: 東成瀬村観光物産協会、成瀬ダム堤体打設工事 鹿島・前田・竹中土木JV、  
株鈴木建設工業

**【事業実施背景】**東成瀬村では、成瀬ダム建設後の経済縮小や自家用車への依存および生活サービスへのアクセス難が喫緊の課題。こうした地域課題に対応するため、ダム観光や物産振興、生活利便性向上のための交通ネットワークとも連動した、地域内外の動線の再構築が求められている。そのため、特産品流通や住民・観光客輸送等を統合した持続可能なモーダルシフトに取り組む。

## 事業内容



成瀬ダムや村内各拠点を起点に特産品の集荷・輸送を行う貨客混載型バスやドローン配送等の可能性を検討し、物流・観光・生活を一體的に結び付けた持続可能な地域物流モデルの構築を目指す。



## 想定事業実施効果

### 【事業実施により目指す姿および目標】

○貨客混載やドローン輸送等の導入を通じた地域物流の効率化と低炭素化を図る。  
○観光動線と物流の連携、地域全体のQOL改善と持続可能なインフラ整備、レジリエンスの強化により、以下のような効果と算定方法を想定。

①交流人口増大	・空港および周辺地域各JR駅からの旅客輸送実績
②観光関連収入増大 (特産品含む)	・特産品出荷額・出荷量・出荷品目 ・ドローン輸送実績
③生活インフラへのアクセス性向上による村民QOL改善	・村民の輸送実績
④事業のレジリエンス・低脱炭素化推進	・モビリティ、特産品貯蔵における再エネ利活用